

昭和50年

統計書

総合篇

世田谷区

ま え が き

この統計書は世田谷区の財政・教育・社会福祉など各分野にわたる重要かつ基本的な資料を主として集録し、区政の現況を明らかにしたものです。

統計は、社会の動きを敏感に反映し、ありのままの姿を伝えるといわれます。今日のように、社会の変化が複雑多様化した激動の時代において、行財政上、経済上等の意志決定資料として、ますます重要になってまいります。

本書が行政指標の参考に広く区民各位・企業および学校等にご利用いただければ幸いです。

編集にあたっては、出来るかぎり最新の資料をとり入れ内容の充実につとめました。が一部統計資料の入手困難、不備不完全のため、内容について至らないところが多々あると思いますが、今後共利用者各位のご指導とご助言をお願いいたします。

最後に、この本書の編集にあたり貴重な統計資料の提供について格別のご協力をいただきました関係各位に心から感謝いたします。

昭和 51 年 3 月

東京都世田谷区長

大 場 啓 二

凡 例

- § 資料 本書は関係官公庁、民間団体の提供による資料と当区各部課で調査収集した資料からなり、その出所については、脚注に掲げた。各種統計調査報告書から転載したものにはその報告書名を付記してある。
- § 時 昭和49年度、昭和50年の資料を主とし、推移を見るように過去5ケ年の数字を掲載するようにした。頭注または表題に、「一年」とあるのは歴年（1月から12月まで）、「一年度」とあるのは会計年度（4月から翌年3月まで）、「一年一月一日」とあるのは、その調査日現在を示す。
- § 地域 特にことわりのないかぎり、世田谷区を区域とするものであるが、必要に応じて東京都（あるいは他区）の資料も掲載した。
- § 数字のまとめ方
数字が単位に満たないものは四捨五入を原則としたので、総数と内訳の合計が一致しない場合もありうる。単位については頭注に記載した。
- § 符号の用法は次のとおりである。
「—」；皆無または該当数字なし
「…」；資料なし（不詳、途中で分類の変ったものも含む）
「○」；単位未満
「x」；該当数字はあるが秘密を保つため公表を控えた数字
「イタリック体数字」；秘匿数字を合算したもの。
- § 脚注 特に説明を用する個々の事項または調査方法、計算方法等については、脚注として記載した。
なお、事業所統計調査（3年毎に実施）、工業統計調査（毎年実施）、商業統計調査（2年毎に実施）、学校基本調査（毎年実施）など指定統計については、都または当区で中間集計した結果を集録してあり、各省から後に公表される数字と多少の相違がありうる。
- § 本書の資料についての照会は

東京都世田谷区役所 区民部管理課統計係まで

電話 (412) 1111 内線 683~685

統計表目次

土地・気象	3	選挙・議会	
財政・税務		選挙	113
財政	15	議会	120
税務	24	交通・通信	
社会福祉		交通	125
福祉	33	通信	132
国民年金・国民健康保険	38	警察・消防	
環境・衛生		警察	137
環境	43	消防	143
衛生	48	施設利用	147
区民生活			
所得	53		
家計	63		
物価	72		
教育			
幼稚園	75		
小学校	76		
中学校	78		
高等学校	81		
特殊学校	82		
各種学校	83		
図書	84		
身長・体重・胸囲・坐高の平均値	85		
産業			
事業所	89		
工業	92		
商業	95		
都市施設			
道路	103		
橋梁・河川・公園	105		
上水道	106		
下水道	106		
電気・ガス	107		
建築	108		